

人間が星や木や、  
けものたちと言葉を交わしていた昔。  
自然は気まぐれ、でも一緒に居ると嬉しい。  
仲良く頼みます。  
見えない自然は神様です。  
食べ物がたくさんいただけますように。  
みんな生きて、生かされて森羅万象。

便利が第一。20世紀、文明が  
人間と自然の間を引き離れた。  
自然は寂しい。人間もなんだか寂しい。

さて、ここに山があります。  
何億年かけて南からやってきた  
海の底のへんてこりんな山。  
たくさんの珍しい種類の木や  
草や虫がいる山。  
自然って、なんだか懐かしい。  
おもしろい。会うと嬉しい。  
その自然の中に横倉山自然の森博物館。  
光、水、風も遊んでいます。

横倉山自然の森博物館を設計したのは、“建築界のノーベル賞”と言われる「プリツカー賞」など、たくさんの賞を受賞している世界的な建築家、安藤忠雄さんです。「場所の個性を読み取る建築」「人が幸せを感じる建築」安藤さんの設計思想が、ここ、横倉山の自然の中で、すてきな何かを語りかけてきます。



●越知への交通



- 開館時間：午前9時より午後5時まで  
最終入館は午後4時30分
- 休館日：毎週月曜日(祝日の場合は翌日)  
12月29日から翌年の1月3日まで
- 入館料：大人……………500円  
高校・大学生……………400円  
小・中学生……………200円 (※各20名以上の団体は100円引き。)

高知県越知町立  
**横倉山自然の森博物館**  
〒781-1303 高知県高岡郡越知町越知丙737番地12  
TEL0889(26)1060 FAX0889(26)0620

PRINTED WITH SOY INK 地球環境にやさしい 再生紙と大豆油インキを使用しています。

ある日、私はこの山で  
大きな夢に出会った。  
——牧野富太郎

高知県越知町立  
**横倉山**  
自然の森博物館  
THE YOKOGURAYAMA NATURAL FOREST MUSEUM, Ochi



## 2 [アカガシ原生林の不思議]

横倉山の尾根に広がるアカガシの原生林。その中で繰り返される自然界のサイクル、感動的な生命のドラマや、この森ならではの珍しい植物や動物の生態系をジオラマで見るコーナー。

2F 展示室



## 1 [越知町・横倉山パノラマモデル]

横倉山を中心とした越知町の立体地形模型と映像解説で、越知町の自然や文化、歴史のあらしを紹介しします。

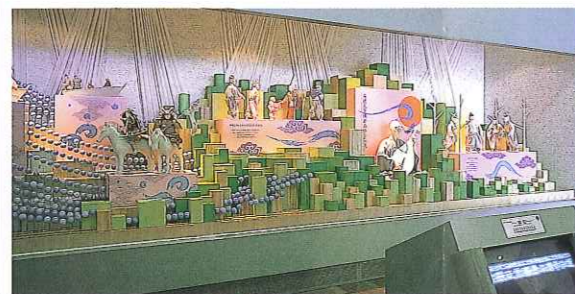
# 木や石にも、たましいがあると人がいる。

## 6 [歴史と伝説の横倉山]

壇ノ浦の戦いで入水した安徳天皇。実は四国の山伝いに落ち延びて、横倉山に住んでいたという伝説や、江戸時代の越知町の様子などを、人形や映像、模型などで紹介します。



木造安徳天皇立像



## 8 [横倉山でのフィールドワークとルール、マナー]

これから山に登る人、登ろうかなと思っている人のためのコーナー。フィールドワークの楽しさや、山でのルール、マナーなどが学べます。

## 7 [牧野富太郎と横倉山]

横倉山にはアカガシの原生林や、世界的にも珍しい植物など、数多くの植物が自生しています。この山に魅せられ熱心に研究を続けたのが世界的な植物学者・牧野富太郎博士。博士の発見・命名した植物や、フィールドワークの様子を見てください。



トサジョウロウホトギス



コオロギラン

## 3 [横倉山のおいたち]

今から約4億2~3千万年前、南半球にあったゴンドワナ大陸が分裂し、その一部が長い年月をかけて、今の横倉山の位置まで移動してきました。

その当時のサンゴ礁の海に棲んでいた生き物たちの化石や、当時の海底の様子を見ることができます。

横倉山のある越知町の市街地は、数万年前の仁淀川の河原だった…。化石や岩石を調べることで、大地の動き、山がいつできたか、日本列島はどのようにしてできたのか、などがわかります。

## 4 [地球の歴史]

誕生から46億年。海、山ができ、

# 本当だと思う。

最初の生命が、そして人類が生まれた。地球と生命の進化のドラマを、生き物の化石や岩石、イン石などを通じて知るコーナーです。

筆石(日本唯一の化石)



クサリサンゴ



## 5 [横倉山の地質と自然観察・体験コーナー]

越知町には、横倉山以外にも地質学的に特徴のある場所がたくさんあります。その様子を見てください。また、本物の化石やイン石にさわって、その特徴を体験してください。



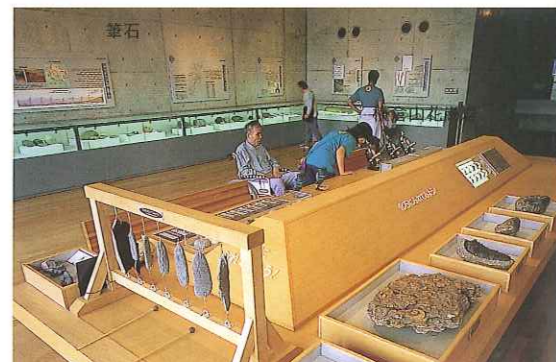
トリケラトプス(白亜紀後期の実物化石/北米産)

## [横倉山]

越知町の町並みを見下ろし、不思議に神秘的な姿を容す横倉山。昔は修験道の霊場として栄え、また、安徳天皇が隠れ住んだという伝説から、同天皇の陵墓の参考地となっているほか、山頂近くから「安徳水」と名づけられ「全国名水百選」にも選ばれた水が湧き出るなど、



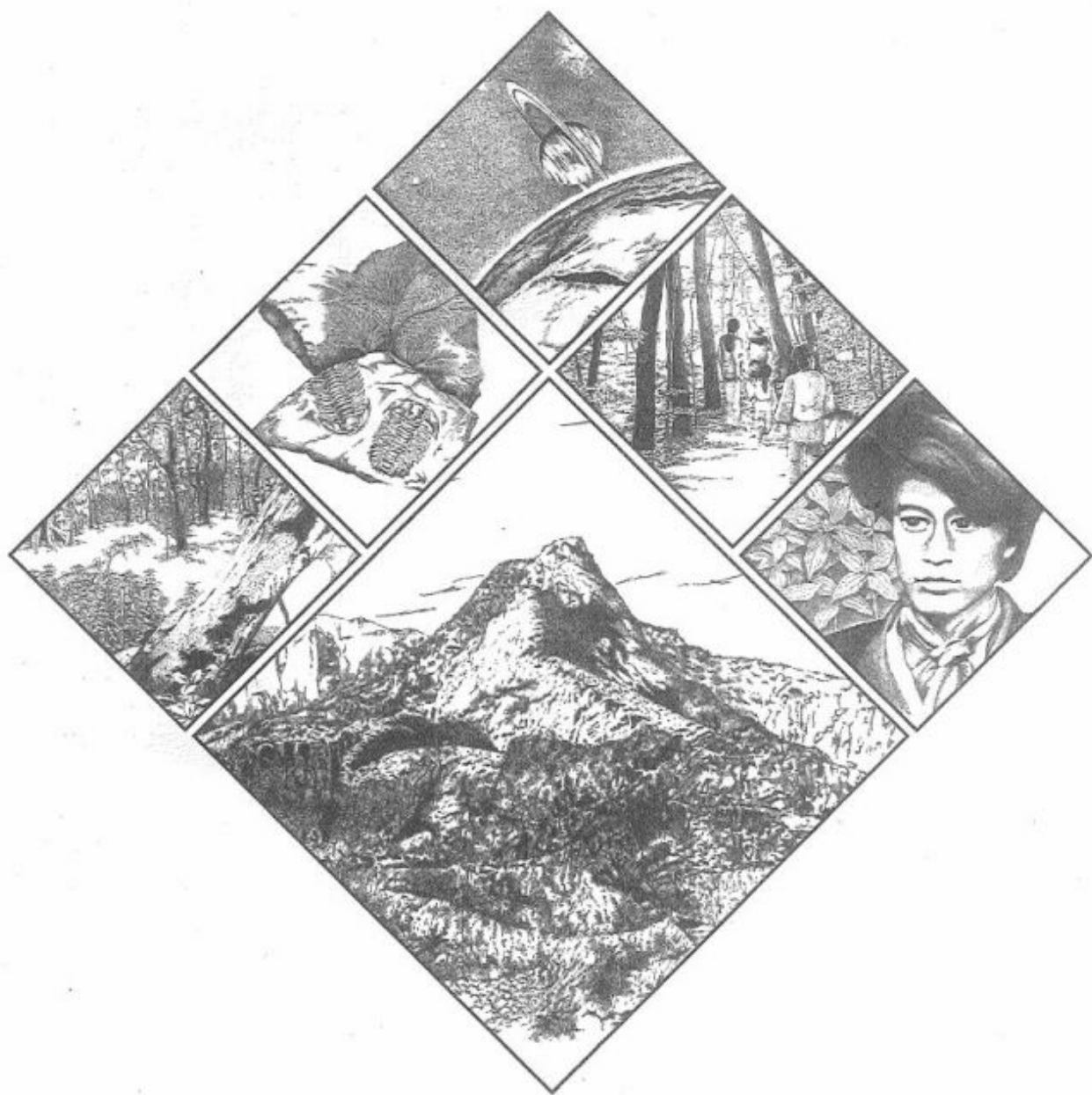
越知町の誰もが誇りに思っている山です。でも、何よりも驚くのは、この山が日本列島の歴史だけでなく地球の歴史をも知るためにとても重要な山であるということです。ドラマチックな謎を秘める4億年以上前の化石や岩石、生い茂るアカガシの原生林、そしてさまざまな珍しい植物や動物。知るほどに惹かれる魅力をもった山です。



越知町立 横倉山自然の森博物館

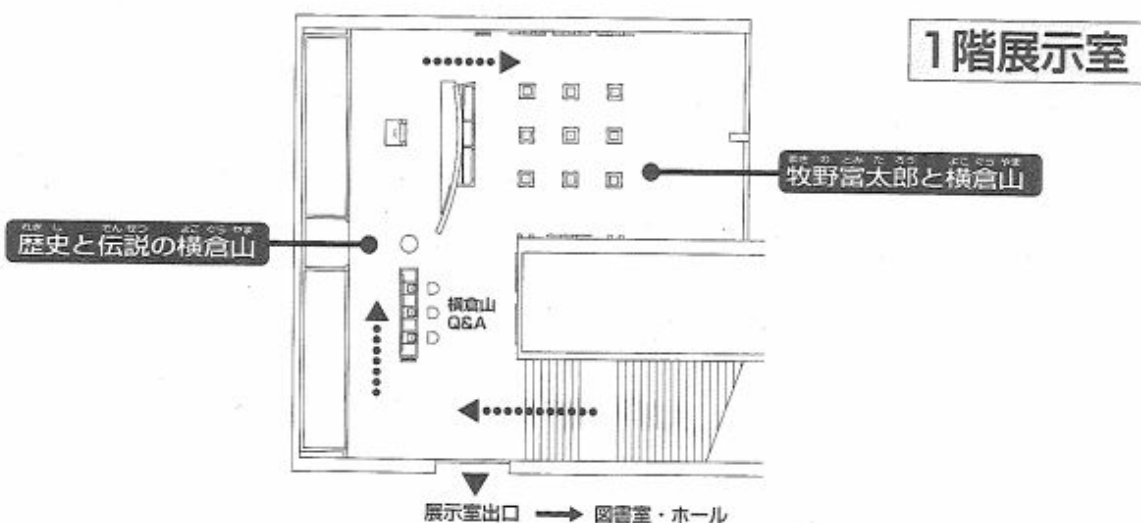
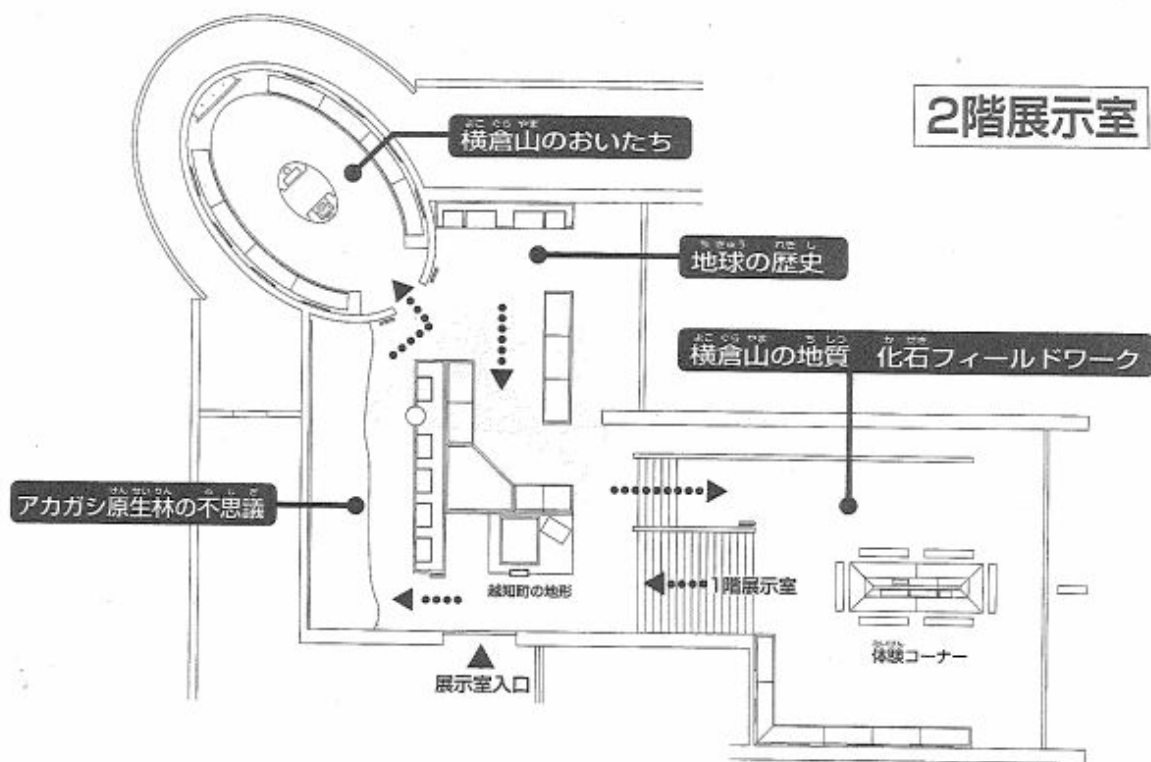
# ワークシート

展示の手引き



てんじしつ      あんない  
**展示室のご案内**

展示室は、6つのテーマで構成されています。  
 矢印の順路にそって進み、横倉山の歴史や神秘について体験してください。



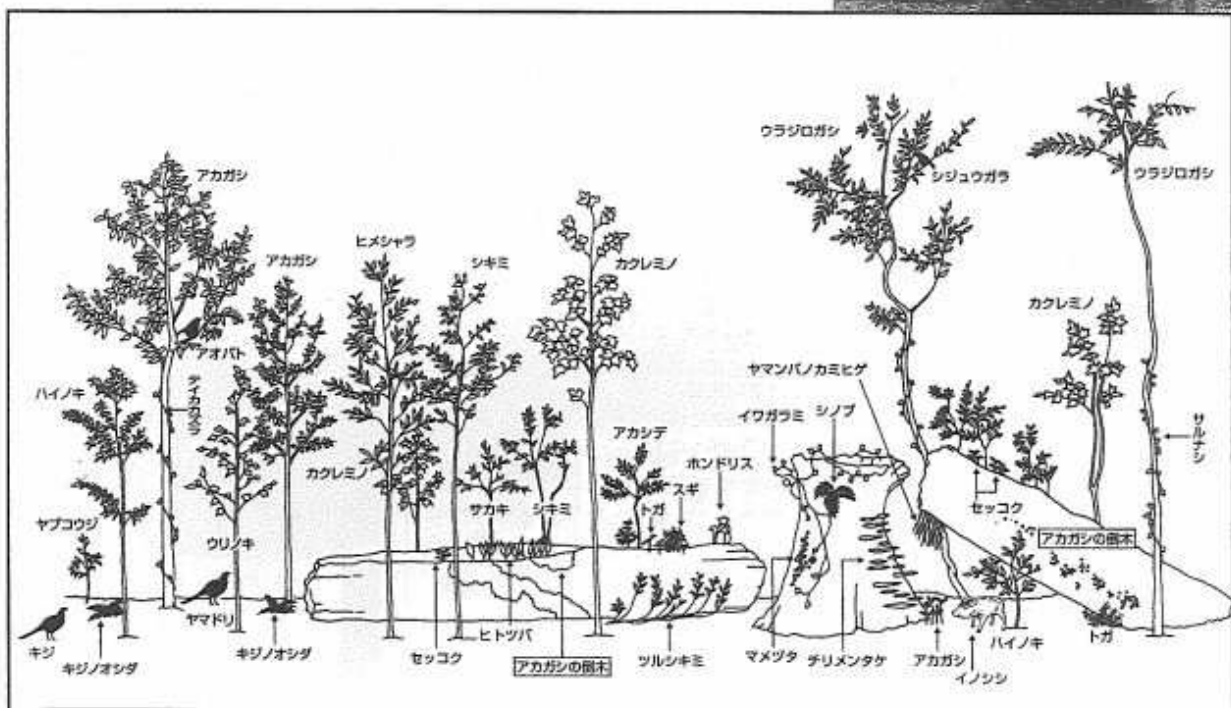
げん せい りん ふ し ぎ  
**アカガシ原生林の不思議**



この大ジオラマは、横倉山で見られるアカガシの原生林を再現したものです。

アカガシの倒木から新たな生命が誕生し、成長し、やがて朽ちてしまうというサイクルは、そこにすむたくさんの動植物の一定のバランスの上に成り立っているのです。

四季折々にさまざまな生き物が生まれ、それが毎年くりかえされるアカガシ原生林のようすを観察してみましょう。



この5つのジオラマは、季節によって見られる横倉山の動植物を再現しています。



カゴノキ  
 アカゲラ



カブトムシ  
 ヒラタクワガタ  
 マンネンタケ



ツチアケビ  
 キンリョウソウモドキ



ムササビ

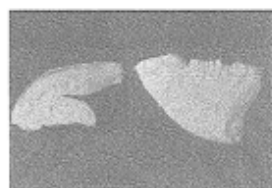


アサギマダラ  
 キジョラン



横倉山は、コノドントとよばれる日本で最も古い化石が発見されたことで知られています。また、今からおよそ4億3000万年～4億2000万年前に、赤道付近のサンゴ礁の海にすんでいたクサリサンゴやハチノスサンゴ、三葉虫などの化石がたくさん見つかることでも有名です。なぜ横倉山で、赤道付近の生き物の化石が見つかるのでしょうか？

それは、横倉山が当時赤道を中心にして存在した Gondwana 大陸と呼ばれる超大陸の一部を成していて、やがてこのサンゴ礁を含む大陸の一部が分かれ、長い年月をかけて今の横倉山の位置まで移動してきたためなのです。この大陸の一部の断片は、現在では「黒瀬川構造帯」とよばれる大断層帯に分布していて、日本列島の歴史だけでなく地球の歴史を知る上で大変重要となっています。



### ■ コノドント【日本最古の化石】

コノドントアニマルと呼ばれる魚のような形をした動物（脊索動物）の頸の部分にあった大きさ1ミリほどの器官で、歯のような役割をしたと考えられます。



### ■ クサリサンゴ

直径1ミリほどの卵形をしたサンゴの個体が、鉄の鎖のようにつながっていることからクサリサンゴとよばれます。シルル紀に大繁栄しました。

※この化石と同じものがオーストラリアで見つかっています。



### ■ ハチノスサンゴ

六角形をしたサンゴの個体が、蜂の巣のように集合していることからハチノスサンゴとよばれます。クサリサンゴと同じく、シルル紀に大繁栄しました。



### ■ リン木（鱗木）

莖の表面に菱形の魚の鱗を思わせる模様のある原始的【日本最古】な植物です。

※この化石と同じものがオーストラリアで見つかっています。

地質時代の区分は、古生物の変遷（進化・絶滅）をもとにして確立された時間区分です。

そして、その地質時代の区分に対応する地層が地質系統区分です。たとえば、古生代の地層は古生界、シルル紀の時代の地層のことはシルル系とよばれます。

地質時代区分 (時代)	地質系統区分 (地層)
代	界
紀	系
世	統

### 地質年代表

地質年代	絶対年代			
新 生 代	第四紀 沖積世 洪積世	1万年前 258万年前		
	第三紀 新第三紀 古第三紀	鮮新世 中新世	533万年前 2300万年前	
		漸新世 始新世 暁新世	3390万年前 5590万年前 6560万年前	
		中生代	白亜紀	1億4550万年前
			ジュラ紀	1億9960万年前
	三畳紀		2億5100万年前	
	古 生 代	ペルム紀	2億9900万年前	
		石炭紀	3億5900万年前	
		デボン紀	4億1600万年前	
		シルル紀	4億4370万年前	
先カンブリア時代	オルドビス紀	4億9830万年前		
	カンブリア紀	5億4200万年前		

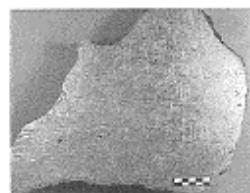
横倉山で見つかるサンゴや三葉虫の化石は、この時代の生き物たちです。

横倉山で見つかった日本で最も古いコノドント化石は、この時代の生き物です。

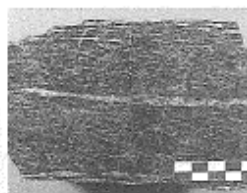
# ち きゆう れき し 地球の歴史



私たちの住む地球は、今から46億年前に誕生しました。  
 これは同じ太陽系の隕石や、月の岩石を調べることでわかります。  
 誕生した頃の地球は微惑星の激しい衝突がくりかえされ、そのたびに大きく成長していきました。  
 最初の頃はドロドロに溶けた“マグマの海”で覆われていましたが、徐々に冷えて固まっていきました。  
 やがて大気がつくれ、雨が降り、陸と海ができ、最初の生命が海で誕生しました。  
 生命は、海から陸、空へと進化をとげ、やがて私たち人類が登場しました。



ギベオン隕石(いんせき)  
 [46億年前]  
 ※地球の中心・核(コア)  
 と同じ物質



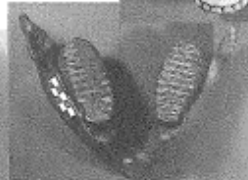
アキャスタ片麻岩(へんまがん)  
 [39億6200万年前]  
 ※地球最古の岩石は42億年前

アウストラロピテクス(猿人)  
 最も原始的な人類



マンモスゾウの  
 臼歯(きゅうし)

トリケラトプスの頭骨



ユーステノプテロン  
 最初に上陸した魚類

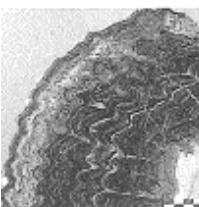


レアンコイリア  
 (バージェス動物群)

原始クラゲ  
 (エディアカラ動物群)



ストロマトライト



海中でラン藻が酸素を  
 つくりだしました

背骨のない動物

背骨のある動物

八虫類の発展

哺乳類の発展

両生類の発展

# よこぐらやま ちしつ 横倉山の地質 化石フィールドワーク



化石や岩石を調べると、さまざまなことがわかります。  
 生命の進化のようすは化石に記録されていて、さまざまな生物の誕生と絶滅のようすを知ることができます。  
 また、横倉山の石灰岩が4億年以上も前に赤道付近のサンゴ礁からつくられたことや、越知町市街地の大部分の地質が10万年前の仁淀川の河原がもとになっていることも、化石や岩石を調べることでわかります。  
 体験コーナーで化石や岩石に自由にふれてみてください。  
 そして、化石や岩石ができた時代のようすを想像してみてください。



化石を持ち上げてみよう!



化石にふれてみよう!

# れき し でん せつ よこ くら やま 歴史と伝説の横倉山

横倉山の歴史は、別府経基が10世紀前半に越知付近を開拓し、三嶽山に三聖大権現を祭り土佐国唯一の修験道場としたことから始まります。1122年[平安時代]に、四国最古の紙本経塚ができ、1444年[室町時代]には、12社権現に蔵王権現を合祭して横蔵大権現と改め、ここから横蔵山と呼ばれるようになり、現在の横倉山に至りました。山中は、修験道の遺構（“馬鹿だめし”などの行場）があり、経筒などの遺物も見つかっています。また、安徳天皇陵墓参考地があり、安徳天皇潜幸と、その重臣たちにまつわる伝承が数多く残っています。



■ 馬鹿だめし

■ 安徳天皇陵墓参考地



## れき し ねん びょう よう じ かい せつ 歴史年表の用語解説

三 聖	3人の聖人。
権 現	仏が人々を救うために、神・人など仮の姿になって現れたもの。
紙 本 経	紙に書かれた経典。
経 塚	仏教経典を後世に残すために埋めた塚。
行 宮	天皇が外出したときの仮の御所。
行 在 所	天皇が外出したときの仮の御所。
蔵 王 権 現	釈迦如来の化身といわれ、修験道の本尊。
大和国金峯山	奈良県吉野山から山上ヶ岳に至る連峰。
検 地	年貢高などを算定するための田畑などの測量調査。
当山図絵馬	真言修験の山や寺を描いた絵。
廃 仏 毀 釈	寺院や仏像、経典などを破棄する仏教排斥運動。
膏 取 一 揆	1871年(明治4年)12月、高知県中部の山間僻地に起った徴兵制反対運動。
陵墓参考地	天皇の陵に準ずる墓地で宮内庁が管理。
潜 幸	天皇がお忍びで出かけること。
松 山 街 道	高知と松山をつなぐ重要な道。
用 居 番 所	江戸時代、松山街道の要所の池川町用居番所で監視、徴税などを行った所。
先 達 野	越知町の地名で横倉神社の北300メートルの所。

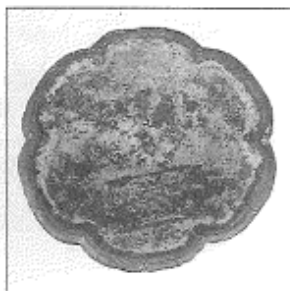




■ **木造蔵王権現立像**  
平安末期の修験道造像の古例として注目される文化財です。



■ **保安3年銘経筒乾拓本**  
この拓本は、横倉山経塚遺宮の最初に作られ、四国最古の紙本経を納めたといわれる保安3(1122)年銘の経筒の乾拓本です。



■ **湖洲鏡**  
中国の宋の時代(960-1279年)の渡来鏡で、6つの花びらのような形をしていることから、六花鏡ともよばれます。



■ **線刻如来鏡像**  
阿弥陀如来像が彫りこまれた銅板の鏡像で、横倉山上ノ宮(現横倉宮)の御正体と考えられています。

## まきのとみたろうよこぐらやま 牧野富太郎と横倉山



横倉山は、樹齢数百年の大杉群をはじめとする原生林や、数多くの種類の植物が自生していて、植物の宝庫と言われています。また、コオロギランなど横倉山特有の珍しい植物もたくさんあります。

横倉山は世界的植物学者で日本の植物学の基礎を築いた、牧野富太郎博士の研究の山としても有名です。牧野富太郎博士は、越知町に隣接する佐川町に生まれ、子供の頃より植物を愛し、横倉山の植物を研究しました。「ヨコグラノキ」や「ヨコグラツクバネ」などは、牧野富太郎博士が新種として命名したものです。



■ **牧野富太郎博士の植物画(コオロギラン)**  
牧野富太郎博士の描いた植物画や図解は大変精度の高い細密画で、芸術品としても評価されています。

資料提供：富山県立牧野植物園



■ コオロギラン



■ ヨコグラツクバネ



■ ヨコグラノキ

